

| | | | | | |
|-------|-----------|--------|--------------------|--|-------------------|
| 授業科目名 | 人間病態学 I | | 担当教員 | ◎橋本裕二、田邊大明、中島 啓、伊藤博之、白鳥俊康、仲地健一郎、角田明良、林 賢、小原まみ子、鈴木康一郎、舛澤政広、大山 優 | 科目ナンバリング NB249 |
| 必修 | 開講年次：2年前期 | 単位：3単位 | 授業形態：講義30時間、演習30時間 | | |

【授業概要】

病気によって対象に何が起きているかを理解するため、病気の成り立ちをメカニズム別(病因別)に「病理病態論」として学修し、その症状や徵候がどのように現れるかについて「病態症候論」の枠組みで学ぶ。主に人間が生命を維持するために必要な呼吸・循環系、消化器系などの病態について学修する。

【達成目標】

主要な症候、疾患の病態と評価法、治療と効果を理解し、主要な疾患のある対象者への看護に繋げられる。

【履修条件】

「生物学」、「人間機能学(形態と機能)」を修得していること。

【授業計画】

| | | | |
|--------------------|------|---------------|------|
| [01] 授業ガイダンス／循環器 1 | (橋本) | [16] 消化器 5 | (仲地) |
| [02] 循環器 2 | (橋本) | [17] 消化器 6 | (仲地) |
| [03] 循環器 3 | (橋本) | [18] 消化器 7 | (角田) |
| [04] 循環器 4 | (橋本) | [19] 消化器 8 | (林) |
| [05] 循環器 5 | (橋本) | [20] 腎 1 | (小原) |
| [06] 循環器 6 | (橋本) | [21] 腎 2 | (小原) |
| [07] 循環器 7 | (田邊) | [22] 腎 3 | (小原) |
| [08] 呼吸器 1 | (中島) | [23] 腎 4 | (小原) |
| [09] 呼吸器 2 | (大槻) | [24] 尿路 | (鈴木) |
| [10] 呼吸器 3 | (永井) | [25] 代謝・内分泌 1 | (舛澤) |
| [11] 呼吸器 4 | (伊藤) | [26] 代謝・内分泌 2 | (舛澤) |
| [12] 消化器 1 | (白鳥) | [27] 代謝・内分泌 3 | (舛澤) |
| [13] 消化器 2 | (白鳥) | [28] 代謝・内分泌 4 | (舛澤) |
| [14] 消化器 3 | (白鳥) | [29] 悪性腫瘍 1 | (大山) |
| [15] 消化器 4 | (仲地) | [30] 悪性腫瘍 2 | (大山) |

【教科書】

- 新体系 看護学全書(2019)、メディカルフレンド社：電子教科書
成人看護学②～⑪
疾病と治療⑩
- フラピエかおり著(2018)：看護学生のための重要疾患ドリル、メディカルフレンド社：電子教科書

【参考書】

特になし

【評価方法・評価基準】

- 筆記試験 70%
- 提出物と課題レポート 20%
- 授業参加態度 10%

【講義のために必要な事前・事後学習】

事前学習：教科書及び予習用パワーポイント資料を確認しておくこと。

事後学習：学生公開用パワーポイント資料を用いて復習しておくこと。

【教育目標(必須要素)との関連】

この科目は、教育目標の必須要素Ⅱ. 根拠に基づいた看護実践能力と関連する。

【試験や課題レポート等に関するフィードバック】

提出物や課題レポートについては、授業中に傾向について示しフィードバックを行う。

【備考】

この科目は、全ての医療系科目、実習に関連する為、真摯に学習に取り組むこと。